



2022年3月1日

アウディ ジャパン
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーションセンター

新型 Audi A8：大幅にアップデートされたフラッグシップモデル

- より安全で先進テクノロジーを体験できるデジタルライト
- 最先端テクノロジーの採用により、数多くのインテリジェントな機能を備える
- 中国における最上位モデルの A8 L Horch がデビュー

(ドイツ本国発表資料) 2022年2月15日、インゴルシュタット：新型 Audi A8 は大幅なアップデートにより、フロントおよびリアのデザインがよりシャープになり、エレガントでスポーティなスタイルを強化。また革新的なテクノロジーを搭載することで存在感を高めました。アウディは、新型 Audi A8 により、ラグジュアリーセダンの自信に溢れたスタイルと先進的なキャラクターにさらに磨きをかけるため、集中的なアップデートに取り組みました。新しくデザインされたヘッドライトとテールライトには、革新的な機能が採用され、高い評価を得ている A8 のテクノロジーポートフォリオをその頂点へと引き上げています。これにより、アウディブランドのフラッグシップモデルは、ドライバーと乗員に現代のかつユーザー指向の体験を提供します。

Audi A8 は、Audi V8 の後継モデルとして 1994 年に登場して以来、ラグジュアリーセダンセグメントのフラッグシップモデルとしての役割を果たしてきました。Audi A8 は、ステータスと名声の象徴であり、ラグジュアリーセダンの先駆的存在でもあります。2017 年に発表された Audi A8 の第 4 世代は、パワー、スタイル、装備のあらゆる面で大きな進化を遂げました。A8 は、アウディの各シリーズを先導するクルマとして、未来のデザイン言語をいち早く取り入れ、現在に至るまで先進的なアウディブランドのアイコンとなっています。シャープなデザイン、確立されたテクノロジー、そしてリヤシートの優れた快適性。これらの要素が、このセグメントにおけるアウディのプレミアムコンセプトを定義しています。このセダンは、卓越した快適性とスポーティなハンドリングがいかに共存できるのかを示す好例であり、すべてのドライバーのニーズを満たす幅広い運転体験をもたらします。あらゆるディテールに及ぶ高い精度とインテリジェントな機能を備えた新しい A8 は、ユーザー中心のパーソナルモビリティにおいて、高い価値を備えたテクノロジーのパイオニア的存在となっています。

さらに高められた prestige 性：エクステリアデザイン

Audi A8 は、ステータスと名声を象徴するセダンです。今回の大幅なアップデートで、エクステリアはさらに存在感を増し、自信に溢れ、躍動感を高めています。シングルフレームグリルのベースはさらに幅広く、サイズが拡大されたクロームアンクルが下方から上方へと伸びて、印象的なグリルを創出しています。サイドエアインテークはより直立したデザインとなり、ヘッドライトと同様に新鮮な印象を与えます。また、外側の下端部分には独特な造形が施されています。フロントエンドのデザインは全体的に見直され、調和の取れたデザインエレメントが採用されたことで、アウディブランドのトップモデルとしての存在感にさらに磨きをかけています。

サイドビューを見ると、このラグジュアリーセダンの進歩的なキャラクターが特に目を引きます。ルーフはフラットなラインを描き、ボディ全体の長さを強調する一方で、ワイドなホイールアーチは、quattro 四輪駆動システムが標準装備されていることを暗示しています。すべてのバージョンで、ロッカーパネルには凹面形状が採用され、その下端にはブレードが装着されています。

リヤエンドの特徴は、ワイドなクロームライン、デジタル OLED テクノロジーの採用によるカスタマイ

ズ可能なテールライト、横幅一杯に広がるセグメント化されたライトストリップです。バンパーのディフューザーインサートは繊細なアクセントとなり、水平バーとともにデザインが見直されています。Audi S8 は、排気フローを最適化した 4 本出しの丸形テールパイプを備えています。これは、S モデルによく見られるスタイルで、スポーティなデザインを象徴する要素の 1 つとなっています。

エクステリアでは、標準仕様に加えてクロームエクステリアパッケージが用意されました。さらに、A8 としては初めて、Sline エクステリアパッケージも提供されます。後者はフロントにダイナミックな印象をもたらす、標準仕様とは差別化を図っています。サイドエアインテークには、独自のブレードが追加されてフロントビューを強化しています。そのデザインは S8 と非常によく似ています。エクステリアスタイルは、ブラックアピアランスパッケージを追加することによって、さらに印象的なものとなります。A8 には、新色のメタリックディストリクトグリーン、ファーマメントブルー、マンハッタングレー、ウルトラブルーを含む 11 色のカラーが用意されています。また、デイトナグレー、フローレットシルバー、ディストリクトグリーン、テラグレー、グレイシャーホワイトの 5 つのマットカラーを新たに選択することもできます。さらに、Audi exclusive (オーディエクスクルーシブ) プログラムを利用すると、顧客が望むカラーを自由に選択することが可能です。

全長 5.19m

ラグジュアリーセダンのセグメントにおけるオーディのフラッグシップモデル A8 は、今回のアップデートでボディ寸法の変更を最小限に留めています。A8 のホイールベースは 3.00m、全長は 5.19m、全幅は 1.95m、全高は 1.47m です。A8 のボディは、アウディスペースフレーム (ASF) と同じ原則に従って製造されています。つまり、ボディの 58% はアルミニウムコンポーネントで構成されています。パッセンジャーコンパートメントは熱間成型されたスチールコンポーネントから構成され、極めて高い強度をもつ非常にねじれ剛性の高いカーボンファイバー強化プラスチック製のリヤパネルによって強化されています。フロントのストラットタワーバーにはマグネシウムを採用して、さらに進化を遂げ軽量となっています。この非常に高いボディ剛性は、正確なハンドリング、優れた快適性、室内の静粛性の基盤となっています。

デジタルマトリクス LED ヘッドライトと OLED リヤライト

ビデオプロジェクターと同様の原理で作動するデジタルマトリクス LED ヘッドライトは、DMD (デジタルマイクロミラーデバイス) テクノロジーを採用しています。各ヘッドライトには、光を小さなピクセルに分解する約 130 万個のマイクロミラーが設置されています。これにより、高い精度で光を制御することが可能になりました。

これにより実現した新機能の一例が、高速道路を走行する際に便利なレーンおよびオリエンテーションライトです。ここでは、ヘッドライトが光のカーペットとなり、走行中の車線を明るく照らし出します。とくに、オリエンテーションライトは、道路工事区間で車線が途切れている場合でも、ドライバーは直感的に走行車線に留まることができます。デジタルマトリクス LED ヘッドライトは、ドライバーが車両のロックを解除したり、車両から離れたりにする際に、ダイナミックカミングホーム/リービングホーム機能を作動させます。この機能では、プロジェクターのように、地面や壁に光のショーを展開します。

新型 Audi A8 には、デジタル OLED (=有機発光ダイオード) リヤライトが標準装備されています。車両オーダー時には、2 種類のリヤライトシグネチャーから好みのものを選択することができます (S8 は 3 種類)。アウディドライブセレクトで「ダイナミック」モードを選択すると、リヤライトは、このモード専用のライトシグネチャーに変化します。

アシスタンスシステムと連携することで、デジタル OLED リヤライトは、近接表示機能を実現しています。停止した A8 の後方から他のドライバーが 2 メートル以内に近づいてきた場合、システムはすべて

の OLED セグメントを自動的に点灯させます。追加の機能には、ダイナミックターンシグナルの他、カミングホームおよびリービングホームシーケンスが含まれます。

無駄を排したインテリアデザイン

A8 のインテリアは、開放的で広々としたラウンジを連想させます。その造形は、幅の広さを強調するため、水平基調のデザインを基本としています。そのデザインは、控えめで上品です。夜間には、アンビエントライトパッケージプラス（オーディオデザインセレクションと S8 に標準装備）がインテリアをエレガントに演出し、リヤシートにはマトリクス LED テクノロジーを採用したリーディングライトが設置されています。

新型 Audi A8 には、多彩で、非常に快適なシートが用意されています。とくにリヤシートでは、数多くのオプションが利用可能で、極めて高いラグジュアリー体験を得ることができます。これらの装備プログラムの頂点となるのが、A8 L のリラクゼーションシートです。このシートには、数多くの調整オプションに加え、フロントシート背面にフットレストが装備されます。後席の乗員はフットレストで足を温めたり、強さを調整可能なマッサージ機能を利用したりすることができます。リラクゼーションシートパッケージには、シートの背もたれ部分に 18 個の空気圧クッションを備えたマッサージ機能、電動調整が可能なコンフォートヘッドレスト、オプションのコンティニューアスセンターコンソール（オプションの折りたたみ式テーブルも利用可能）、4 ゾーンデラックスオートマチックエアコンディショナー、新しいリヤシート用ディスプレイが含まれています。オーディオエクスクルーシブプログラムでは、バーコンパートメントを含むクーラーも用意され、リヤシートの快適性がさらに高められています。

また、高品質なクラフトマンシップによるインテリアが、A8 のラグジュアリーなキャラクターをさらに強調しています。これは、シート地の正確な縫い目ピッチ、電動開閉式装飾トリム、エアVENTドア、コンフォートヘッドレストのベルベットレザーなどに見て取ることができます。シートは、標準でバレットレザーが採用されています。オプションでヴァルコナレザーも用意されており、新色のコニャックブラウンを選択することもできます。このプログラムにおける新たな要素は、ドアパネルに採用された持続可能なマイクロファイバー素材 Dinamica（ダイナミカ）です。この素材は、オプションでピラートリムやルーフライニングにも使用できます。

また、新型 A8 の特徴は、幅広いインテリア仕様を選択できることです。これには、パステルシルバーのオーディオデザインセレクションに加え、ブラック、メルローレッド、コニャックの S line インテリアが含まれます。さらに、Audi exclusive には、複数のレザーパッケージと装備が用意されています。オプションのエアクオリティパッケージには、フレグランス機能とイオン化装置が含まれています。

タッチパネルとボイスコントロール：操作系

Audi A8 の MMI タッチレスポンスの操作は、2 つのディスプレイ（10.1 インチと 8.6 インチ）と日常会話に対応したボイスコントロールで行います。ボイスコントロールを使用する場合は、「Hey Audi!」と呼びかけます。操作コンセプトおよびディスプレイのハイライトは、オプションのヘッドアップディスプレイを備えたドライバー指向のフルデジタル オーディオバーチャルコックピットです。重要な情報は、ドライバーの視野内に直接表示されます。

新しいソリューション：ナビゲーションおよび Audi connect

新型 Audi A8 には、MMI ナビゲーションプラスが標準装備されています。これは、第 3 世代のモジュラーインフォテインメントツールキット（MIB 3）によってサポートされています。同様に、標準装備される Audi connect のオンラインサービスおよび Car-2-X サービスが、ナビゲーションシステムを強化しています。これらは、2 つのパッケージ（Audi connect ナビゲーション&インフォテインメント、Audi connect リモート&コントロールを備えた Audi connect セーフティ&サービス）に分かれています。

現代のニーズに対応：リヤシート用ディスプレイ

インフォテインメントのハードウェアには、魅力的なオプションが用意されています。顧客のニーズに対応するため、リヤシート専用のディスプレイが用意されました。左右のフロントシート背面には、フルHD解像度の10.1インチディスプレイが装着されます。このディスプレイには、乗員のデバイスのコンテンツを表示したり、ストリーミングプラットフォーム、TVメディアライブラリーなどを介して、数多くのオーディオおよびビデオストリーミングを受信したりすることができます。

Bang & Olufsen アドバンスドサウンドシステムは、要求の厳しいオーディオファンのために開発されました。このシステムは、高レベルな情報に基づいて、リヤシートに3Dサウンドを再生します。1,920ワットのアンプが23のスピーカーとツイーターを駆動し、インストルメントパネルで設定を調整することも可能です。センターアームレストにはリヤシート用のリモコンが設置され、数多くの快適性機能やインフォテインメント機能进行操作することができます。OLED タッチディスプレイを備えた操作ユニットは、スマートフォンとほぼ同じ大きさです。

3つのパッケージ：ドライバーアシスタンスシステム

Audi A8 では、約40のドライバーアシスタンスシステムが利用可能です。オーディプレセンスベーシックおよびオーディプレセンスフロント セーフティを含むいくつかのシステムは標準装備されています。オプションとして、「Park」、「City」、「Tour」の3種類のパッケージが用意されています。アシスタンスパッケージプラスは、これらのパッケージを統合したものです。ナイトビジョンアシスタントやサラウンドビューカメラなどの機能は、個別に装着することができます。「Park」パッケージのハイライトは、リモートパークアシストプラスです。このシステムは、A8を縦列または並列駐車スペースに自動的に移動することができます。その際、ドライバーは車外から操作することも可能です。

「City」アシストパッケージには、交差点アシスト、クロストラフィックアシスト、サイドアシスト、エグジットワーニング、アクティブサスペンションと組み合わせて、側面衝突時の乗員の安全性を高める機能を備えたオーディプレセンス360°セーフティシステムが含まれています。

「Tour」アシストパッケージ（ドイツでは標準装備）は、包括的な装備を特徴としています。その中心的なシステムはアダプティブクルーズアシストで、すべての速度域において、ドライバーに前後方向と横方向のガイダンスを提供します。Audi A8のアシスタンスシステムは、車両周囲の環境を継続的に計算するセントラルドライバーアシスタンスコントローラー（zFAS）によって実現しています。

圧倒的なパワーと優れた効率：エンジンラインナップ

新型 Audi A8 は、幅広いエンジンの選択肢を提供します。ラインナップは、3リッターのV6 TFSI (340PS、286PS)、V6 TDI (286PS)、V6 TFSI+電気モーターを採用するプラグインハイブリッドドライブシステムのV6 TFSI e (462PS)、そして4.0 TFSIです。4.0 TFSIは、A8 (460PS) およびS8 (571PS) に採用されます。このユニットは、4リッターV型8気筒エンジンで、シリンダーオンデマンド (COD) テクノロジーを搭載しています。

250kW (340PS) を発生する3.0 TFSIは、Audi A8 55 TFSI quattro とA8 L 55 TFSI quattro に搭載されます。中国では、210kW (286PS) を発生するバージョンが設定されています。最大トルクは、500Nm/1,370~4,500rpmです。0~100km/h 加速は5.6秒です (Lモデル：5.7秒)。

A8モデルに搭載される4.0 TFSIは、338kW (460PS) の最高出力と660Nm/1,850~4,500rpmの最大トルクを発生します。これにより、非常にスポーティなパフォーマンスが実現しています。A8 60 TFSI quattro およびA8 L 60 TFSI quattroは、ともに0~100km/hを4.4秒で加速します。V8エンジンのハイライトの1つは、シリンダーオンデマンドシステム (COD) です。このシステムは、エンジン

負荷が低い場合に、4つのシリンダーを一時的に休止させます。

3.0 TDI は、Audi A8 50 TDI quattro と A8 L 50 TDI quattro に搭載されます。最高出力は 210kW (286PS) で、最大トルクは 600Nm です。このディーゼルエンジンを搭載した A8 および A8 L は、0～100km/h を 5.9 秒で加速し、最高速度は 250km/h です (電子リミッター作動)。この数値は、すべての A8 モデルで共通です。

Audi A8 プラグインハイブリッドモデル

Audi A8 60 TFSI e quattro と A8 L 60 TFSI e quattro は、A8 シリーズのプラグインハイブリッドモデル (PHEV) です。コンパクトな V6 3.0 TFSI+電気モーターを採用するプラグインハイブリッドドライブシステムを採用。車両のリヤに搭載されたリチウムイオンバッテリーの正味エネルギー容量は 14.4kWh (総容量：17.9 kWh) です。340kW (462PS) のシステムパワーと 700Nm のシステムトルクを備えた Audi A8 60 TFSI e quattro は、A8 および A8 L とともに 0～100km/h を 4.9 秒で加速します。

プラグインハイブリッドモデルには、4つのドライブモードが用意されています。「EV」は完全な電動モード、「ハイブリッド」は両方の駆動システムの効率的な組み合わせ、「ホールド」は利用可能な電気エネルギーを節約するモードです。「充電」モードでは内燃エンジンでバッテリーを充電します。ケーブルで充電する場合、交流での最大充電容量は 7.4kW です。自宅のガレージでコンパクトな e-tron 充電システムを使用して充電するか、外出先で mode 3 ケーブルを使用して充電することができます。

Audi S8：ラグジュアリークラスにおけるパフォーマンスモデル

Audi S8 は、スポーティなシリーズトップモデルです。搭載されるツインターボ V8 エンジンは、420kW (571PS) の最高出力と、800Nm/2,050～4,500rpm の最大トルクを発生します。0～100km/h 加速は 3.8 秒です。S8 においても、COD システムが効率を向上させます。エキゾーストシステムにはサウンドフラップが装着され、必要に応じてよりシャープなサウンドを楽しむことができます。さらに、この A8 ファミリーの最上位モデルである S8 は、非常に広範囲な標準装備を特徴としています。そのハイライトは、革新的でユニークなサスペンションコンポーネントの組み合わせです。S8 のみ、工場出荷時にプレディクティブ アクティブサスペンション、スポーツディファレンシャル、ダイナミック オールホイールステアリングが標準装着となります。

このモデルは、インテリアとエクステリアに独自のデザイン要素を取り入れ、スポーティなキャラクターを意図的に演出しています。主要な市場である中国、米国、カナダ、韓国では、ロングホイールベース仕様の Audi S8 のみが導入されます。ロングホイールベース仕様では、全長と全高が増加することによって、ヘッドルームおよびレグルームのスペースが増え、後席の快適性が大幅に向上しています。

すべてのモデルには、48 ボルトマイルドハイブリッドテクノロジー (MHEV) が標準装備されています。

ティプトロニック、quattro、スポーツディファレンシャル：あらゆる条件で優れた走行体験を実現

Audi A8 のすべてのエンジンは、俊敏かつスムーズなシフトを特徴とする 8 速ティプトロニックトランスミッションと組み合わせられています。このオートマチックトランスミッションは、電動オイルポンプにより、内燃エンジンが作動していないときでもギアを変えることができます。

セルフロックセンターディファレンシャルを備えた quattro フルタイム 4 輪駆動システムを標準装備。オプションでスポーツディファレンシャルを追加することが可能です (S8 には標準装備)。スポーツディファレンシャルは、高速コーナリング時に左右のリヤホイール間で積極的にトルクを配分し、ハンドリングをさらにスポーティすると同時に安定させます。 **プログレッシブテクノロジー：サスペンションシステム**

Audi A8 には、優れたバランスを特徴とするサスペンションが標準装備されています。アウディドライブセレクト ハンドリングシステムによる独自のドライビングプロファイルにより、スポーティなドライビング特性から快適性重視の特性まで、幅広い設定が可能です。減衰力を電子的に調整するアダプティブエアサスペンションは標準装備されています。さらに、プログレッシブステアリングも標準装備されています。ダイナミックオールホイールステアリングは、オプションとして装着可能です。このシステムは、Audi S8 には標準装備されています。

プレディクティブ アクティブサスペンション

Audi A8 のハイライトは、プレディクティブ アクティブサスペンションです。この機能は、電気モーターを介して各ホイールにかけるパワーをコントロールできるため、あらゆる走行条件でシャシーをアクティブに調整することができます。プレディクティブ アクティブサスペンションは、Audi A8 の運転をさらに魅力的なものにします。アウディドライブセレクトシステムでダイナミックモードを選択すると、A8 は、そのスポーティな側面を示します。コーナーではしっかりとタイヤが路面をグリップし、ロール角が小さくなり、制動時のノーズダイブも抑制されます。対照的に、コンフォート+モードでは、路面の凹凸をスムーズに吸収します。このモードでは、ステアリングがフロントカメラと連動して機能するため、システムの限界内において路面の凹凸を認識し、アクチュエータを予測的に調整します。

コンフォート+モードを選択すると、プレディクティブ アクティブサスペンションは特別な機能を作動させます。システムに統合されたカーブチルティング機能は、乗員に作用する横方向の加速度を減少させます。カーブに入ると、最大3度の範囲で、コーナー外側のボディ側面を持ち上げ、内側を下げます。80~130km/hの速度域と、最大0.4Gの横加速度では、コーナリングしていることがほとんど分からないほどです。

コンフォート+モードで直進している場合、プレディクティブ アクティブサスペンションは、シャシーのピッチングを補正します。また、クルマへの乗り降りを快適にするために、ボディを最大50mm上下させることもできます。

今回のアップデートでは、6つの新しいデザインを含む、アウディおよびAudi Sportによる18インチから21インチのホイールが用意されています。Audi S8には、オプションとしてカーボンファイバーセラミックブレーキディスクが用意されています。

A8 L Horch：中国市場向け

中国市場のトップバージョンであるAudi A8 L Horchの全長は5.45mで、A8 Lよりも13cm長くなっています。インテリアには、ダイヤモンドパターンのキルティング、エンボス加工されたシートクッションのロゴ、リヤスペースのディープパイルフロアマットなどが採用され、このバージョンのエクスクルーシブなキャラクターを強調しています。エクステリアでは、縦方向のブレースを備えたシングルフレームグリルが装着され、このクルマがラグジュアリーモデルであることを明確に示しています。

さらに、ミラーハウジングをはじめとしてクロームメッキが各所に採用され、リヤの特別なライトシグネチャー、大型パノラマルーフ、Cピラーの「Horch」エンブレム、「H crown」ホイールデザイン、リラクゼーションシートなどが標準装備されています。

トップモデルでは、特にエレガントな外観を好む中国の顧客向けに、Dセグメントとしては初めてツー-tone仕上げを提供しています。

3種類のカラーの組み合わせ（ミトスブラック/フローレットシルバー、フローレットシルバー/ミトスブラック、ファーマメントブルー/ウルトラブルー）を選ぶことが可能です。アウディは、トルネードラインという名称で、これらのカラーの組み合わせを提供しています。このように、Audi A8 L Horchは、極めて高いステータスを備え、顧客のニーズを最大限に満たす先進的なラグジュアリーセダンとしての役

割を担っています。

A8 L Security：効率的なマイルドハイブリッドテクノロジーによる高レベルの保護性能

Audi A8 の防弾仕様モデルも、さらに強化されています。特に高い警護要件を満たすために設計された A8 L Security は、420kW（571PS）を発生するツインターボ V8 エンジンを搭載しています。48 ボルトの主電源システムによるマイルドハイブリッド テクノロジー（MHEV）を採用することにより、この防弾仕様のセダンは、並外れたエネルギー効率を実現しています。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。